



竹林

白河市立五箇中学校だより No. 7

発行 令和3年5月7日
発行責任者 校長 菅野 靖



教育目標

自ら学ぶ意欲をもち、創造性に富み、社会の変化に対応できる知性豊かな生徒の育成

目指す生徒像

主体的に学び、確かな学力を身につける生徒〔知〕
広い視野をもち、思いやりのある生徒〔徳〕
心身ともに健康で、生き生きと生活できる生徒〔体〕

今年もやります『福島ひまわり里親プロジェクト』

五箇中学校では、今年度も東日本大震災による福島の復興支援の『福島ひまわり里親プロジェクト』に参加をし、環境教育や就労支援、復興支援を行っていきます。今年もNPO法人「住みよい五箇をつくる会」の方々の協力により、土壌づくりから本腰を入れてプロジェクトを実行していきます。4月21日には、会長の薄井惣吉さんをはじめ、齋藤隆司さん、齋藤久さん、白石昭作さんが機械でグラウンド脇の土壌を耕し有機肥料を混ぜ、マルチまで掛けてひまわりを育てる畑を作ってくださいました。5月6日には校舎の前に齋藤久さんの指導の下、有機肥料を混ぜたひまわり用の花壇を生徒の手で作りました。5月下旬には、五箇幼稚園児と一緒にひまわりの種を蒔く予定で、五箇地区のいろいろな方と協働でプロジェクトを進めていき、夏には大きなひまわりが育ち、秋にはたくさんの種ができるのが今から楽しみです。

地域の方と共に思いを1つにして頑張ります



【事前説明会】



【生徒の手で土壌づくり】



【住みよい五箇の方々による畑】

いじめ出前講座 実施

いじめについて真剣に考えます

4月27日に宮本法律事務所の宮本雅司さんと穂積法律事務所の穂積幸子さんをお招きし、「いじめ出前講座」を1、2年生のクラスで実施しました。授業では、いじめの定義やいじめは絶対に許されない理由を事例を交えて教えていただき、いじめをなくすにはどうしたらよいかなど生徒一人一人が真剣に考えていました。講座の中で講師の先生から『誰にでも過ちはあるが、間違いはすぐに正すこと』『コミュニケーションを大切にすること』『見ている立場の人こそ、勇気をもって大人に話してほしい』ことなど、実際にあったいじめによる重大事案を防げたかもしれない行動をお話いただき、生徒たちはその言葉を真剣に受け止めていました。



【穂積弁護士による1年生の講座】



【宮本弁護士による2年生の講座】

悩み事や不安なこと、心のケアの相談など、いつでも学校に連絡いただければ、担任、養護教諭、スクールカウンセラーが親身に対応します。また、学校以外（県や文部科学省）でも悩み事が相談できる下記の窓口を設置しております。いつでもご相談ください。

○「ふくしま24時間子どもSOS」(TEL 0120-916-024)

※ 夜間、休日を含めて24時間体制（福島県教育委員会）

○「ダイヤルSOS」(TEL 0120-453-141)

※ 月曜日から金曜日の10時から17時（福島県教育センター）

○「24時間子どもSOSダイヤル」(TEL 0120-0-78310)

※ 夜間・休日を含めて24時間体制（文部科学省、福島県教育委員会）

五箇中学校ポータルサイトのQRコード

